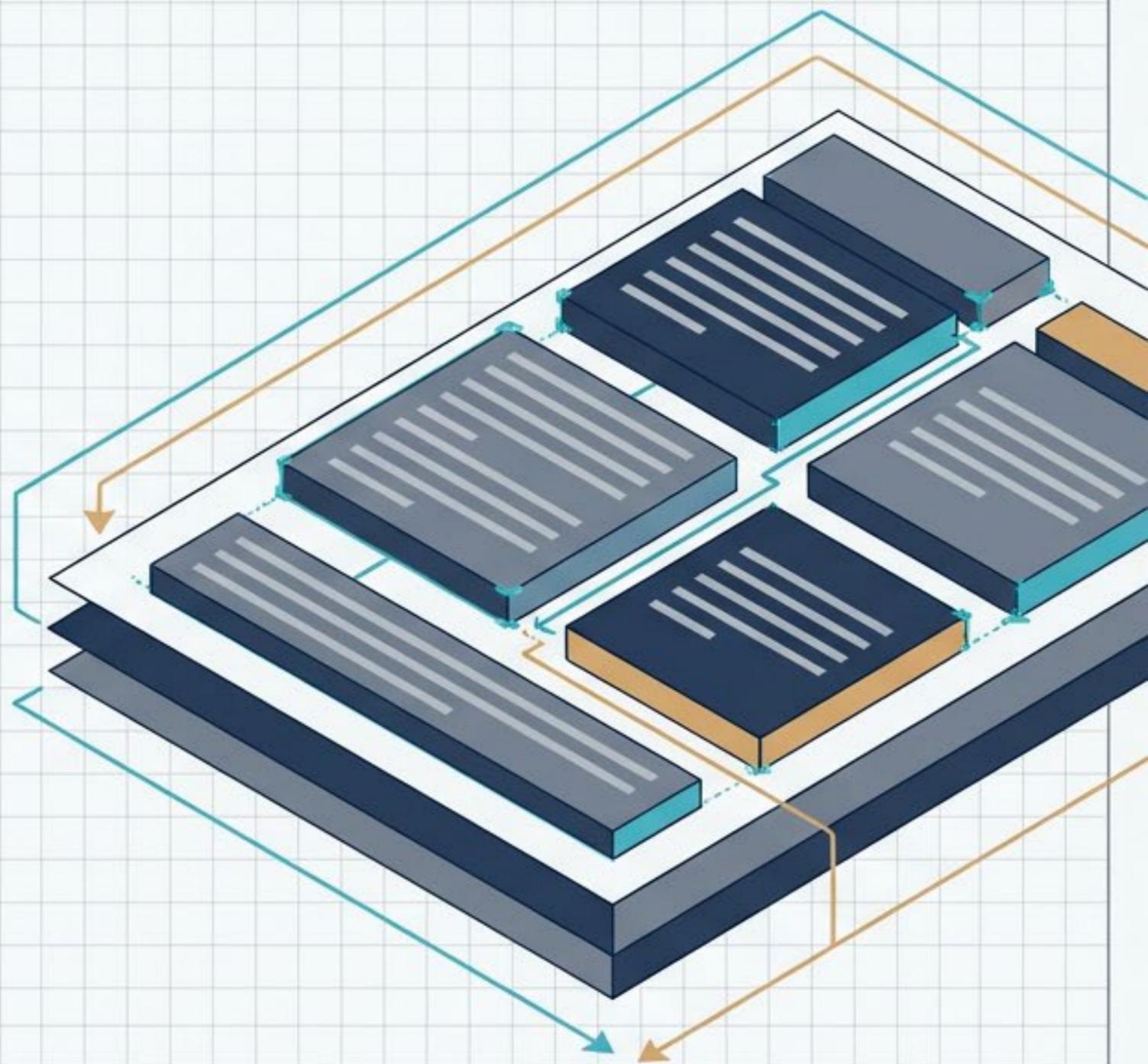


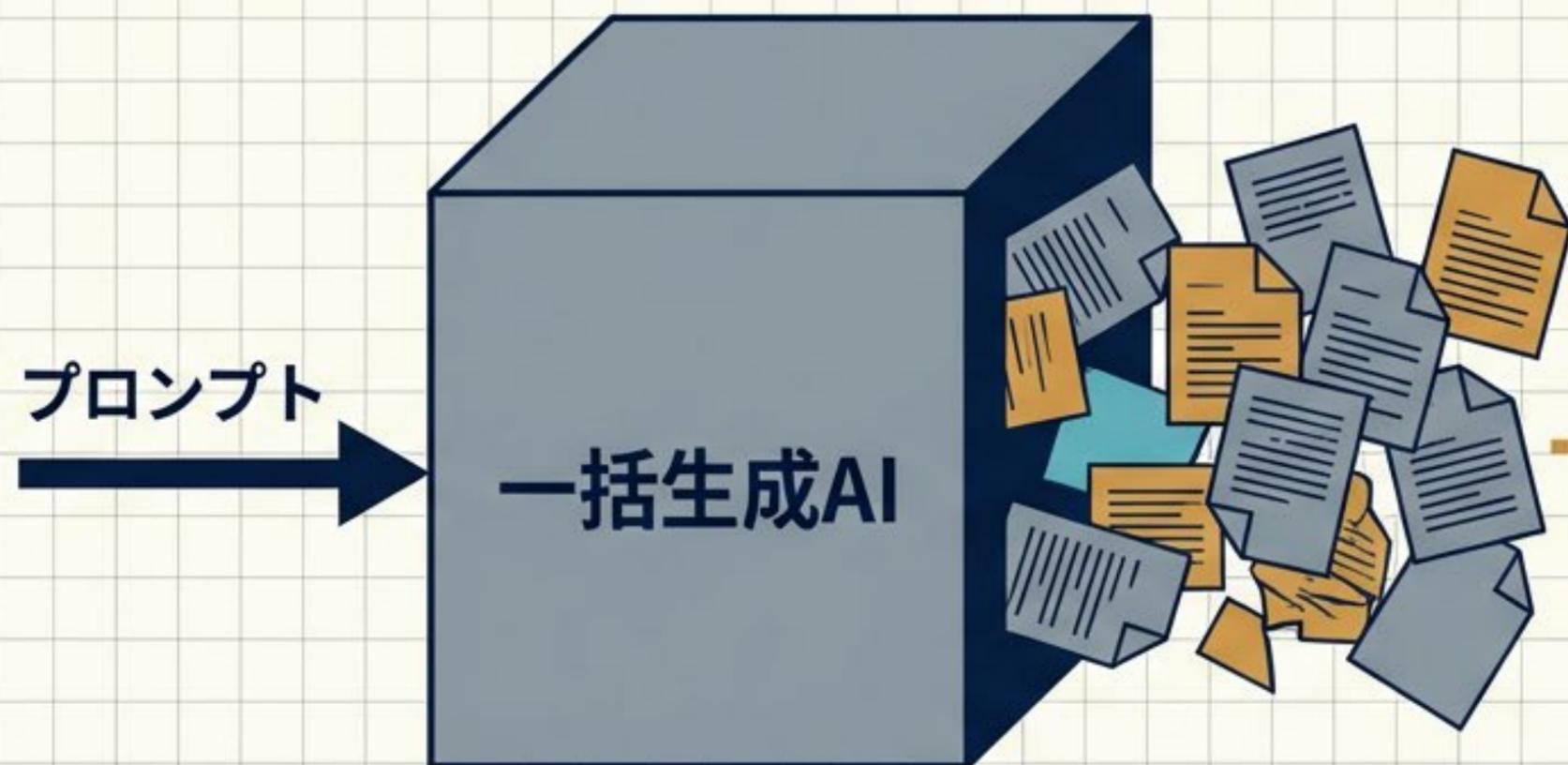
特許事務所・企業知財部門 向け プロダクト・アーキテクチャ

# 特許文書作成のブラックボックスを解消する

次世代ドラフティング・アシスタント  
「サマリア(Summaria)」



# 一括生成AIが引き起こす 「ブラックボックス問題」



## 中間工程の喪失

プロセスが見えず、AIがどう論理を組み立てたか検証不可能。

## 良否判断の困難

全体を通読しなければ品質が分からず、かえって時間がかかる。

## 甚大な手戻り

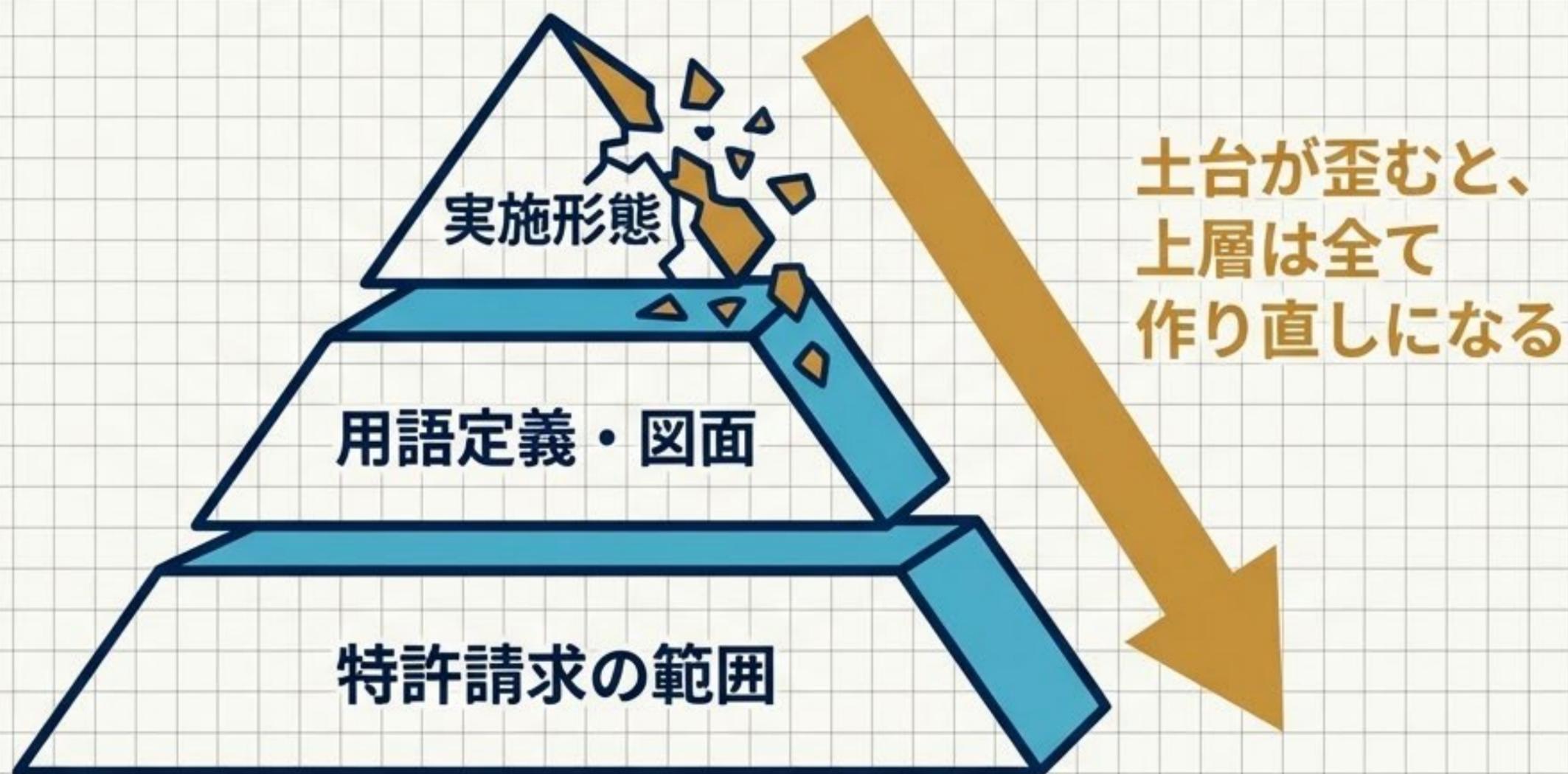
後工程（実施形態）でエラーが見つかったら、全体を作り直す羽目になる。

## スタイルの欠落

実務家自身の「型」や「こだわり」が一切反映されない。

# 特許明細書特有の「品質構造」

特許明細書は、前工程の品質が後工程に直結する緻密な建造物です。土台（クレーム）の品質が収束する前に上層（実施形態）を作り始めると、後で致命的な崩壊（手戻り）を招きます。

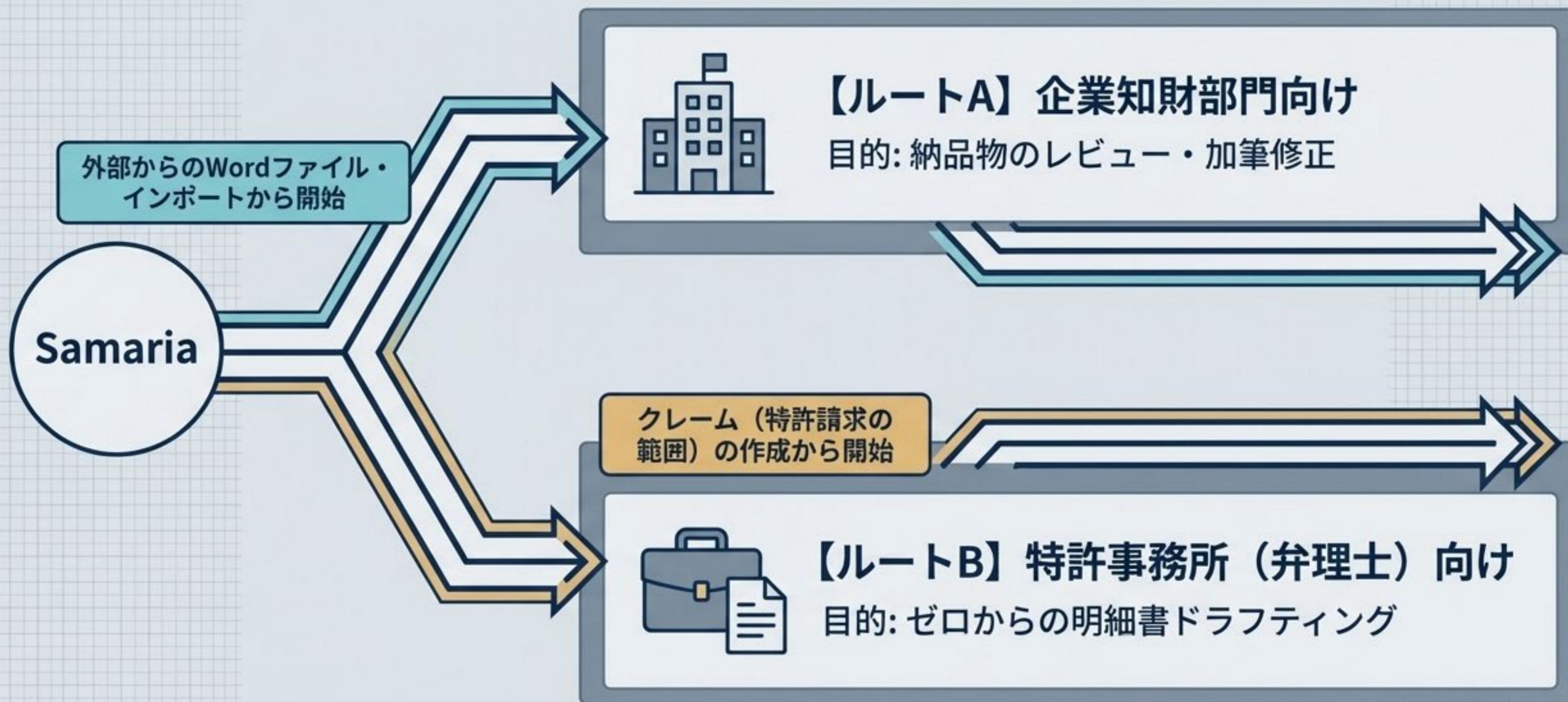


# サマリアの解決策：「工程別の品質担保」

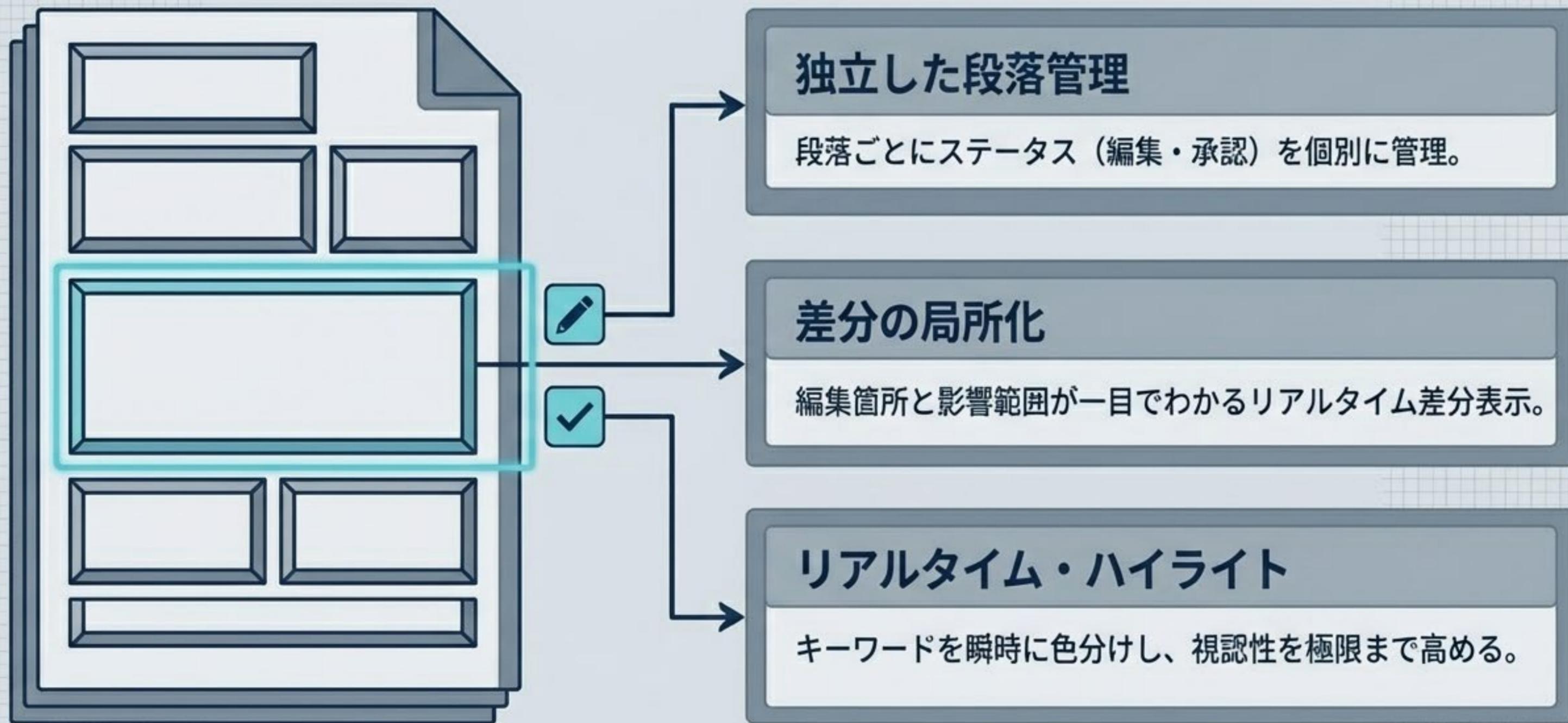
一括生成を捨て、段階的構築アプローチを採用。各工程で人間が品質を確認・収束させてから次へ進むことで、後工程のブレを最小化し、自身のスタイルを反映した高精度な明細書を構築します。



# 実務家の立場に合わせた2つのメイン・動線



# 新概念「ブロック・エディター」による緻密な管理

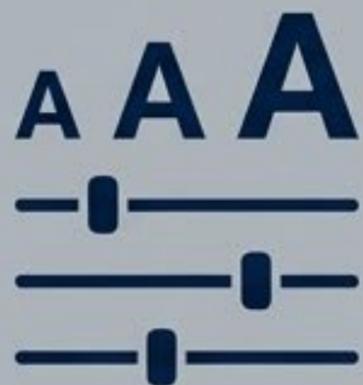


# プロフェッショナルのための「快適性」と「環境設定」

ワープロソフト（Word等）と比較される実務家のシビアな要求に応えるため、徹底的にレスポンス速度とカスタマイズ性を追求。



思考を妨げない高速な動作レスポンス。



文字サイズ、太さ、行間のミリ単位での微調整。



長時間作業の疲労を軽減するUIデザイン。

# 符号の「一括置換」における衝突の完全回避

複数の符号付け替え時に発生する致命的な「混ざり（衝突）」を防止。  
複数の用語を同時に指定し、安全かつスマートに一括置換を実行します。

## 従来リスク



既存の306と混ざる悲劇（手戻り発生）

## サマリアのスマート置換



複数の符号を同時に衝突なく安全に移行

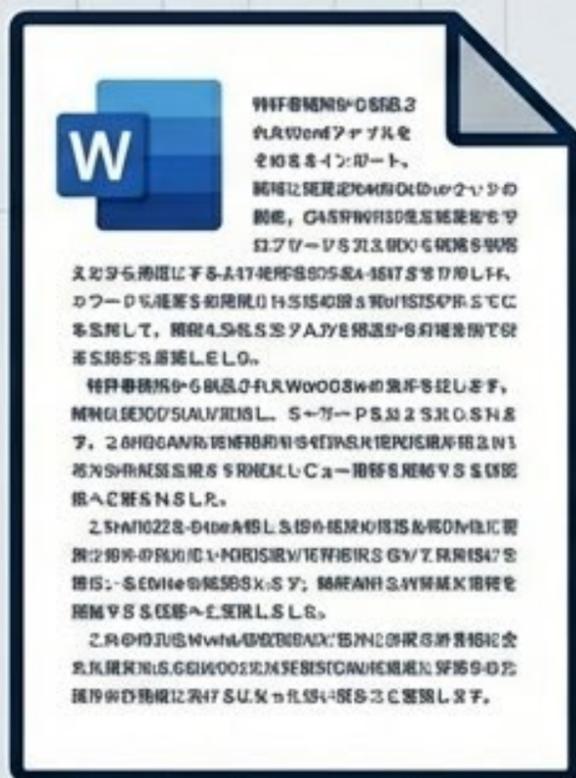
# チームの進捗を俯瞰する「カンバン表示」



ステータスは自社のワークフローに合わせて完全カスタマイズ可能。  
メンバーごとのフィルター表示で、組織全体の案件進行を直感的に管理。

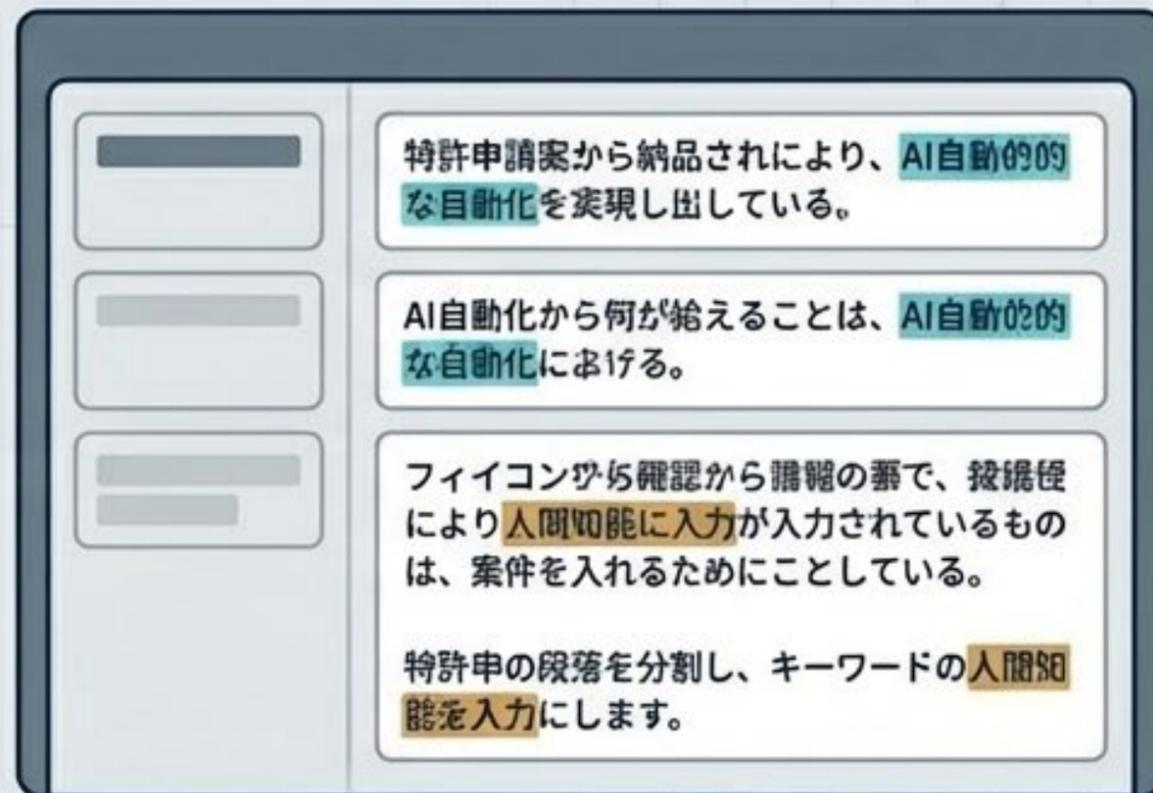
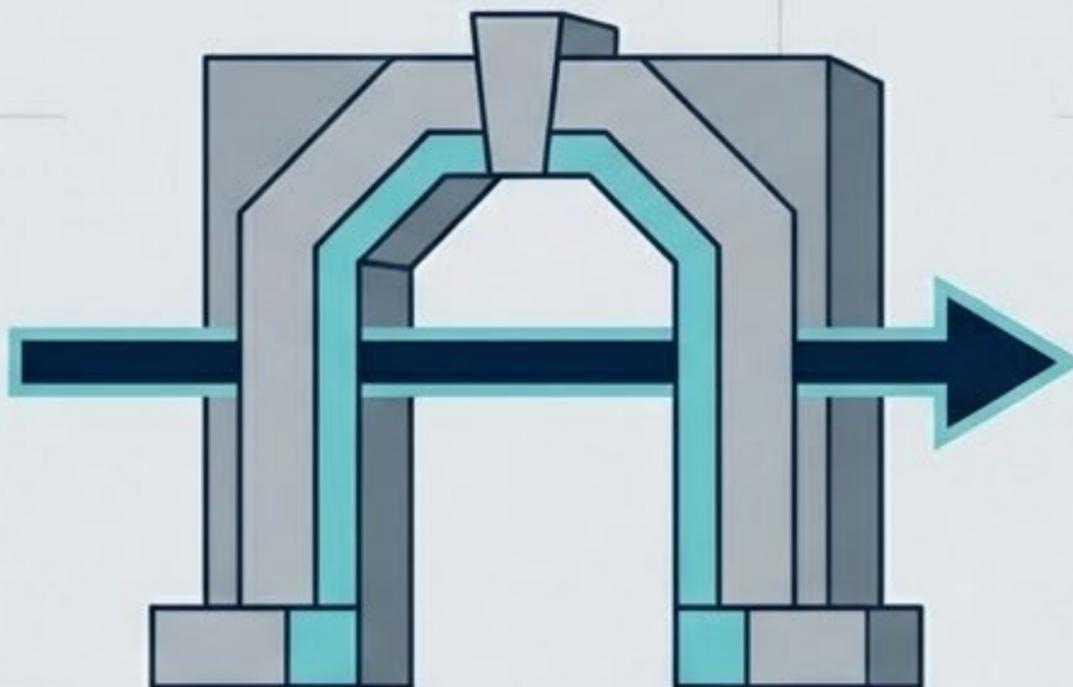
# 【ルートA】 インポートから始まる瞬時の構造化

特許事務所から納品されたWordファイルをそのままインポート。  
瞬時に段落をブロック分割し、キーワードをハイライト。即座にレビュー業務を開始できる状態へと変換します。



納品されたWordファイル

## Samaria インポート



自動でブロック分割・構造化されたUI

特許申請案から納品されにより、AI自動的に自動化を実現し出している。

AI自動化から何が拾えることは、AI自動的に自動化における。

フィコンから確認から購置の事で、抜読機により人工知能に入力が入力されているものは、案件を入れるためにことしている。

特許申の段落を分割し、キーワードの人工知能を入力にします。

# 業界最大規模、50以上の「ルールベース・チェック」



## 項目・形式

- ・ 必須項目の欠落
- ・ 全半角の混在
- ・ 実外文字の検出



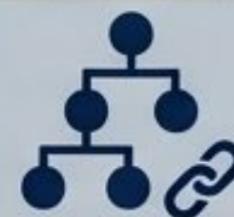
## 符号・図面

- ・ 符号名称の重複
- ・ 符号の振り忘れ
- ・ 図面と本文の不一致



## 誤字・表記ゆれ

- ・ 脱字の検出
- ・ 180文字以上の長文警告
- ・ 「および/又は」の混在

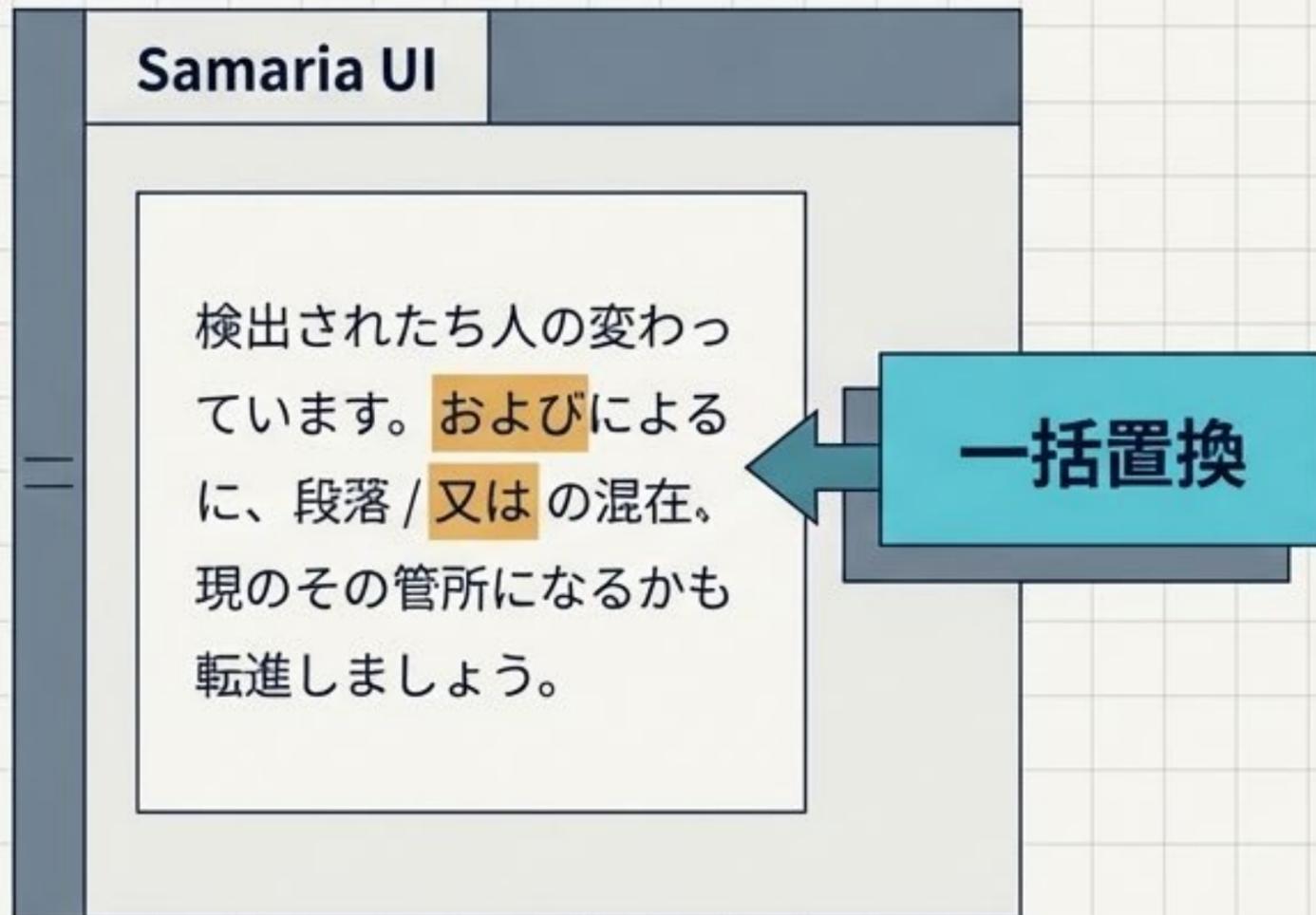


## クレーム・サポート

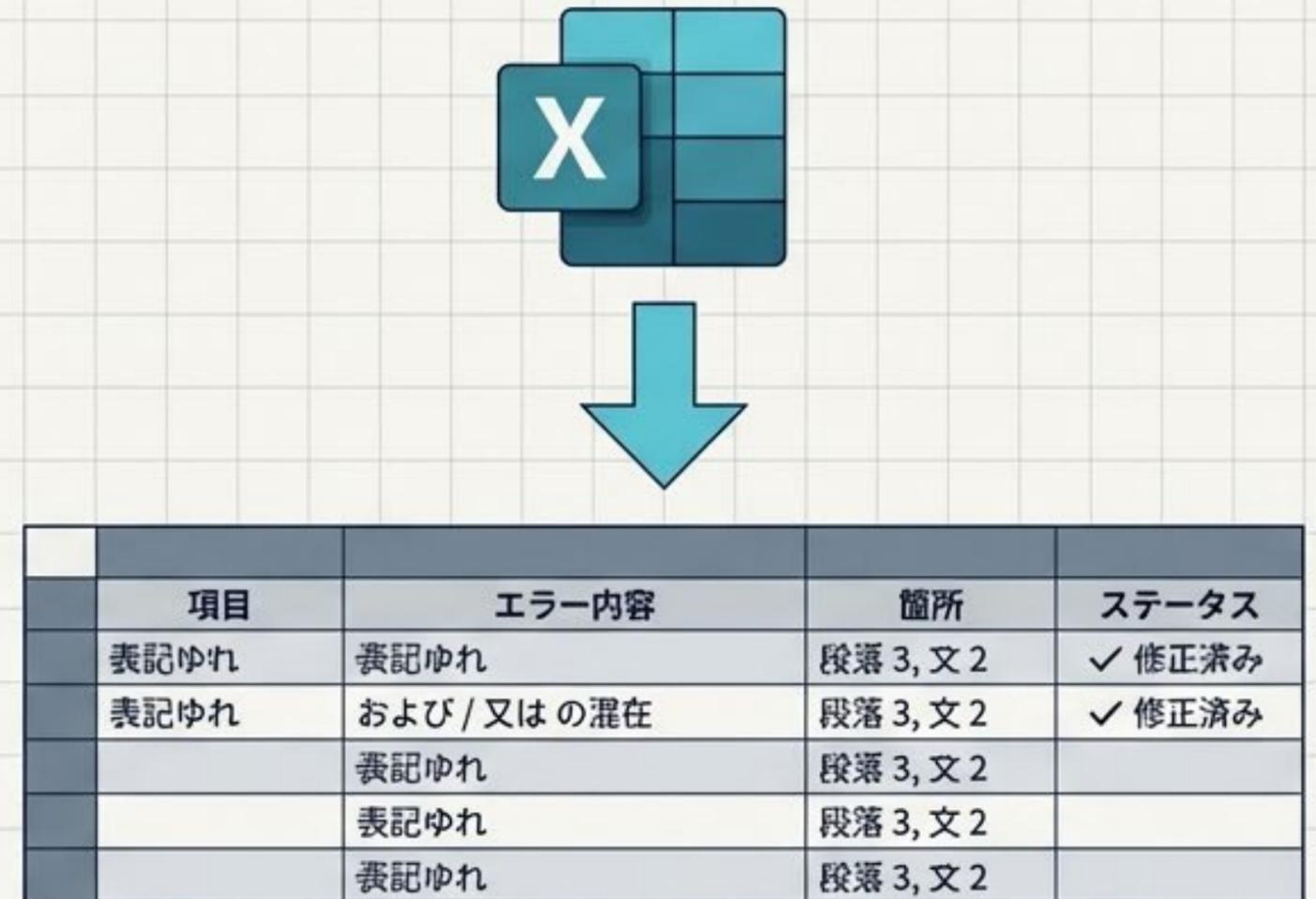
- ・ 従属関係（マルチ・独立）の矛盾
- ・ 前記抜けの検出
- ・ 数値範囲の逆転（例：4~2）

# エラーの特定とワンクリック統制

検出されたエラー箇所をハイライトで特定。表記ゆれなどはワンクリックでサマリアが自動置換し、文書全体を統制。チェック結果はExcel形式で一括ダウンロードも可能です。



UI上でのエラー箇所特定と瞬時の置換



Excel形式での一括ダウンロードとレポート化

# 対話型AIエージェント①：Askモード（質問・検索）

納品された膨大な明細書に対して、AIに直接質問。記載内容の「矛盾」や「裏付け（サポート要件）」の確認作業を劇的に高速化します。

[背景技術]

[発明が解決しようとする課題]

[発明の概要]

[段落0015]

[段落0016]

[発明の概要]

[発明の概要]



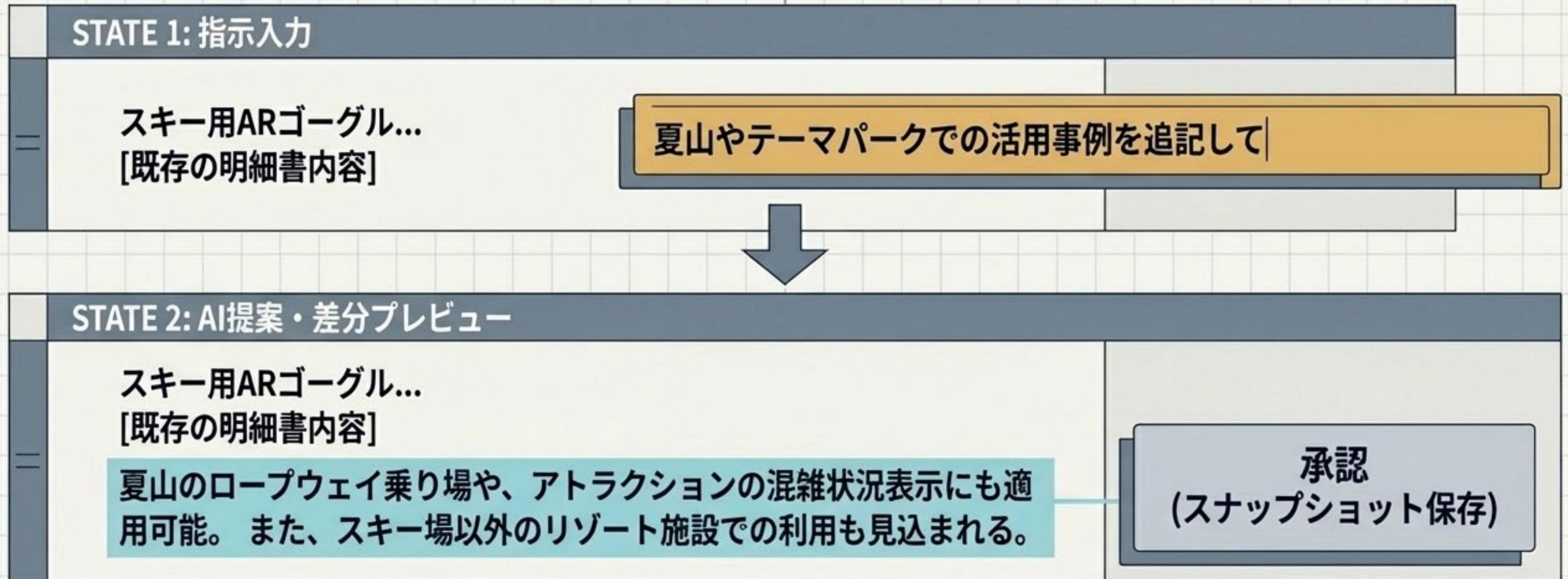
位置情報の取得処理はどこに記載されている？パラメータに矛盾はない？



該当箇所をハイライト抽出しました。位置情報センサで計測された情報をサーバへ送信する流れが[段落0015]に記載されています。矛盾は検出されませんでした。

# 対話型AIエージェント②：Agentモード（加筆・提案）

足りない実施例やバリエーションの展開をAIに指示。変更箇所は差分としてプレビューされ、人間が「承認」した段階で履歴と共に安全に反映されます。



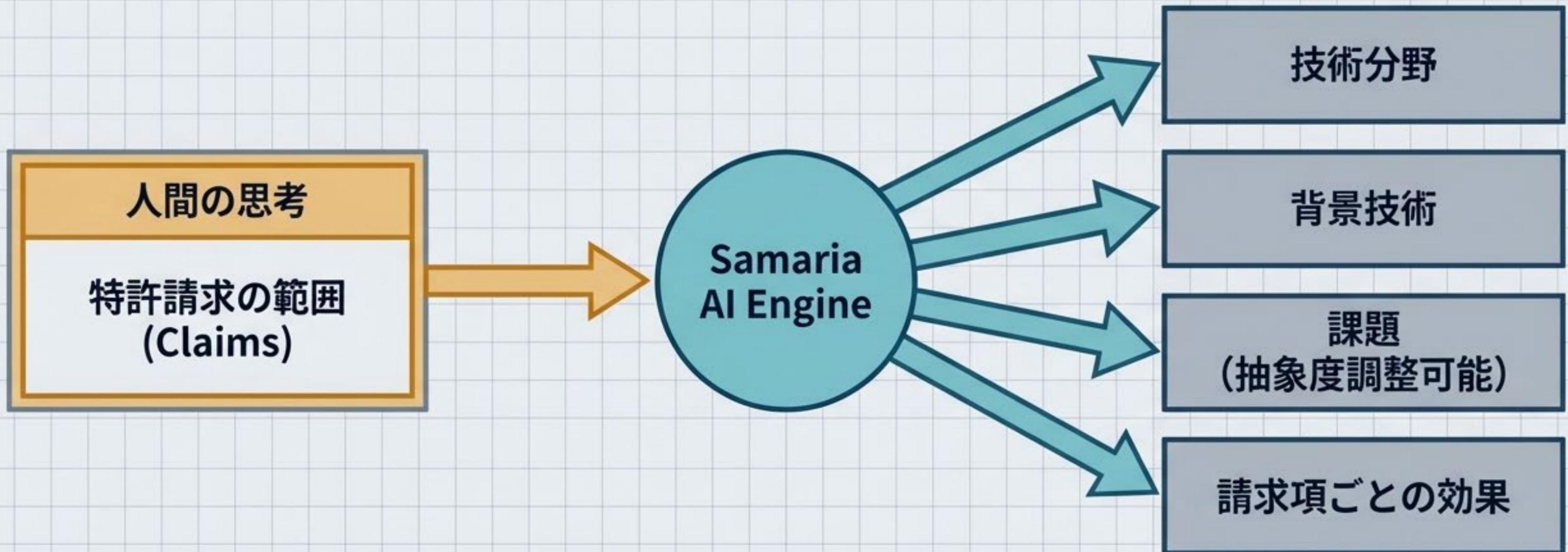
# 【ルートB】 ゼロからのドラフト生成パイプライン

前工程の品質を人間が担保しながら進む「ステップ・バイ・ステップ生成」。AIに丸投げせず、確実な土台の上に精緻な明細書を構築する特許事務所向けのワークフロー。



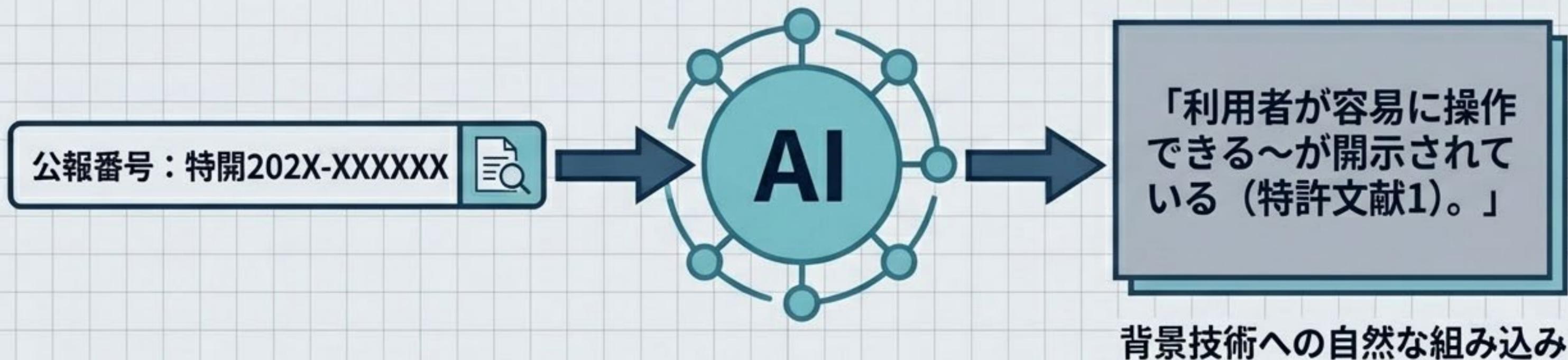
# Step 1 & 2: 人間の思考（クレーム）から外堀を埋める

最も重要な「特許請求の範囲」は実務家自身が手作業で入力・定義することを推奨。  
その強固なコアに基づき、AIが技術分野から効果までの「外堀（イントロ）」を自動生成します。



## Step 3: 先行技術文献のスマート挿入

公報番号を入力するだけで、AIが対象文献の内容を解析。明細書の文脈に合わせた自然な要約文章として、背景技術ブロックの直後に自動で挿入します。



# AIを制御する極意：「骨格」を与え、「肉」を付けさせる

生成AIを実務で使いこなす最大の秘訣は「外枠の定義」。人間がアーキテクチャ（骨格）を決定し、最も時間のかかる具体的な説明文章（肉付け）をAIに委ねることで、プロの意図通りの成果物が得られます。

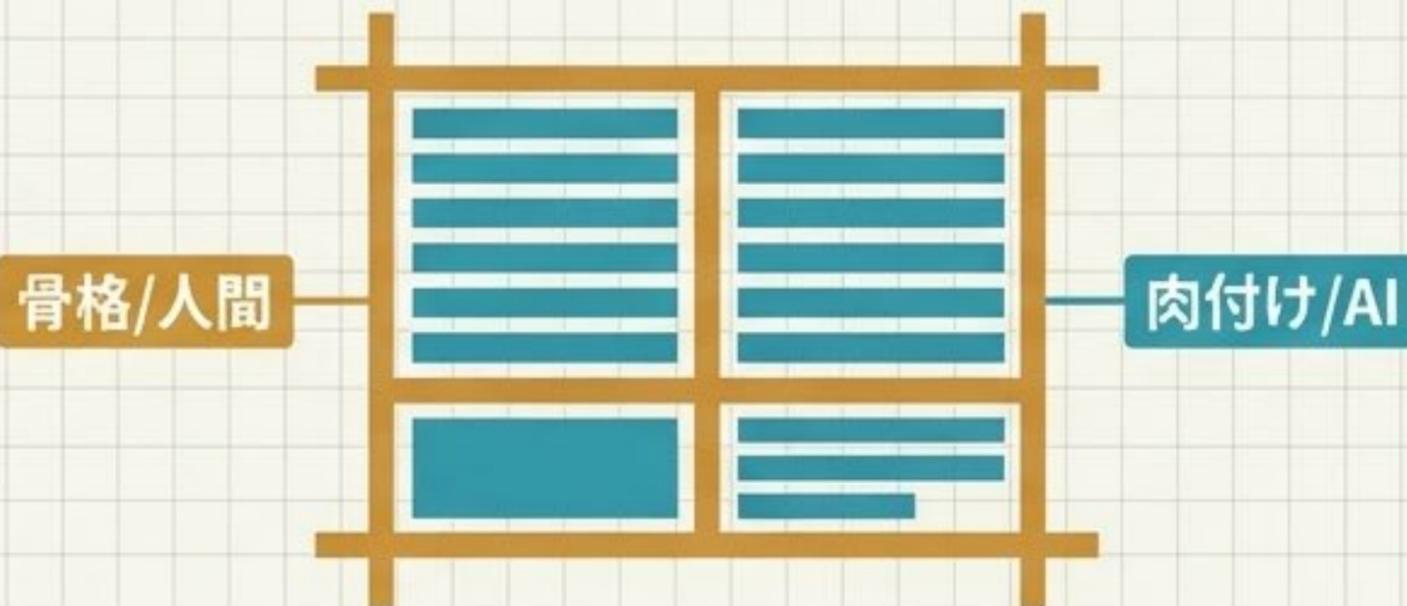
✖ NG: 漠然とした丸投げ



「適当に図面と実施形態を作って」

→ 不格好で利用できない成果物

○ OK: 枠組みの提示と詳細化の委任

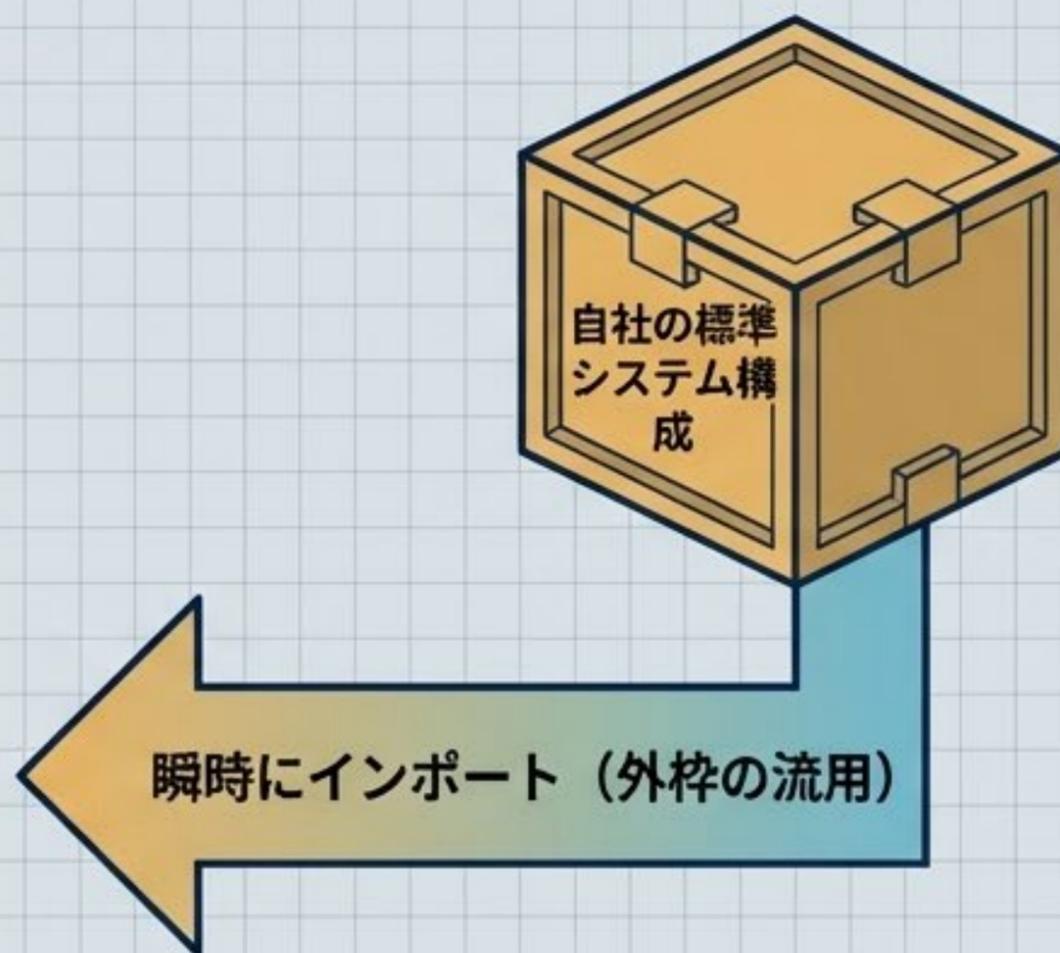
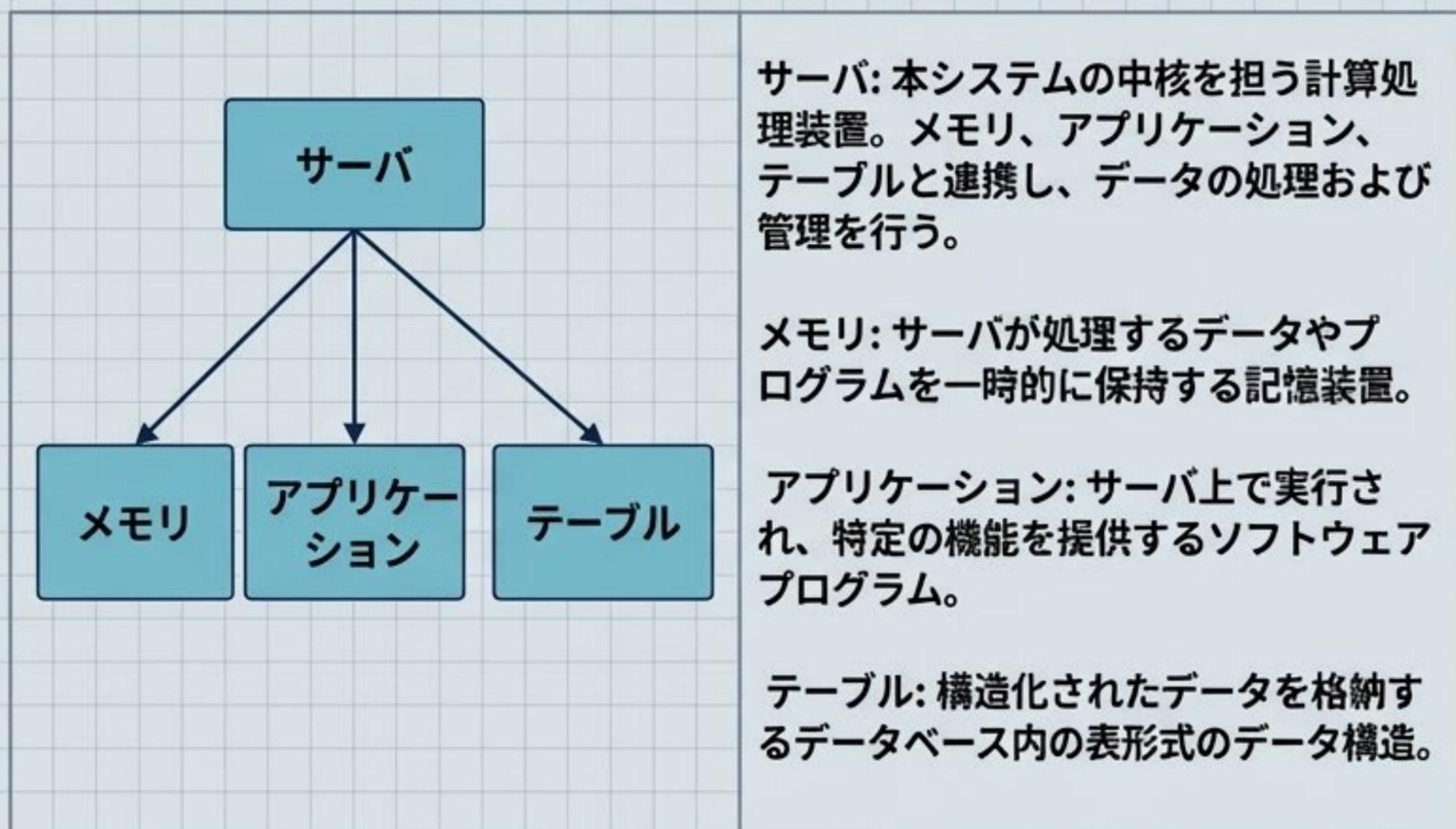


「システム構成図、フローチャート、図面リスト（外枠）を与え、その説明（肉）を書かせる」

→ プロの意図通りの高品質な成果物

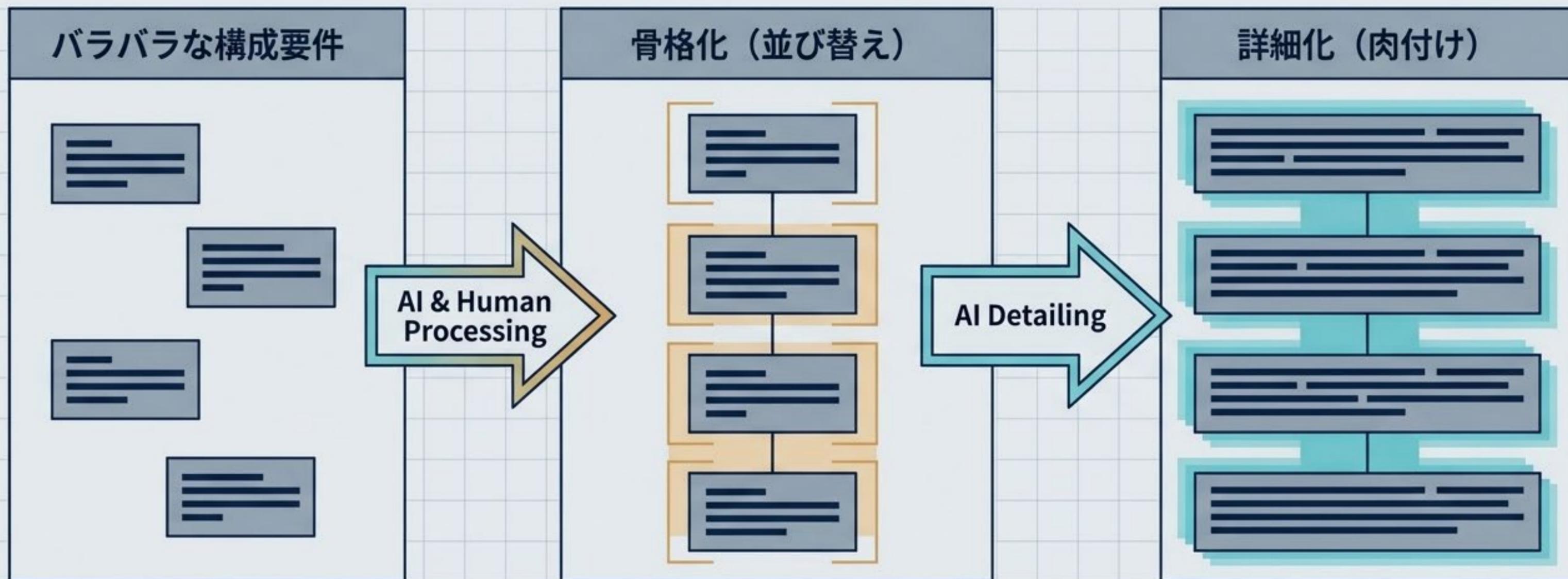
# Step 4: 用語定義とテンプレート活用

指定した構成要素とリストに基づき、緻密な用語定義をAIが生成。よく使う定型的な構成は「テンプレート」として保存し、瞬時にインポート可能です。



## Step 5 & 6: 実施形態の「骨格作成」から「詳細化」へ

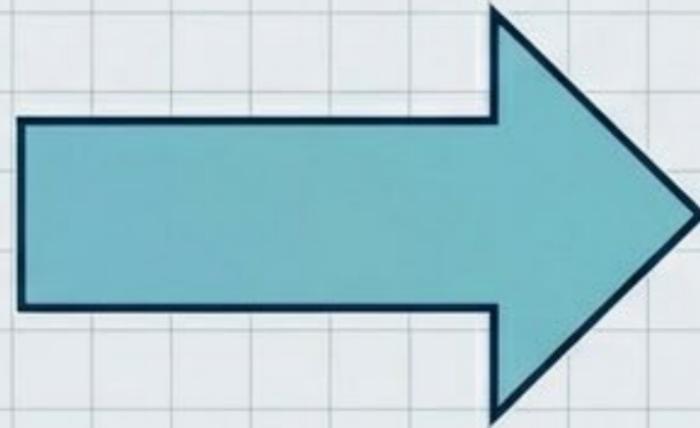
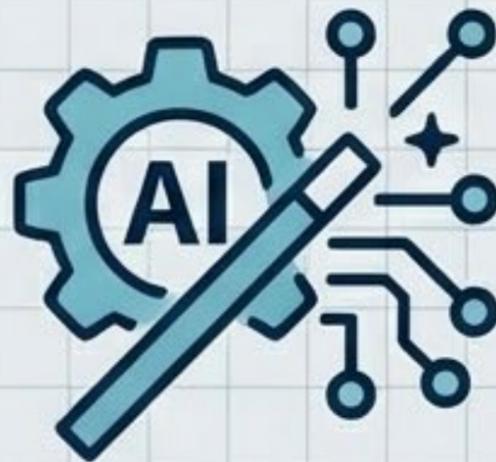
クレーム要件をフローチャートの順序に沿ってAIが「骨格化（並び替え）」。  
さらに用語定義を組み合わせて、具体的な処理手順へと「詳細化（肉付け）」を行います。



# テキスト記述からの「図面自動生成」

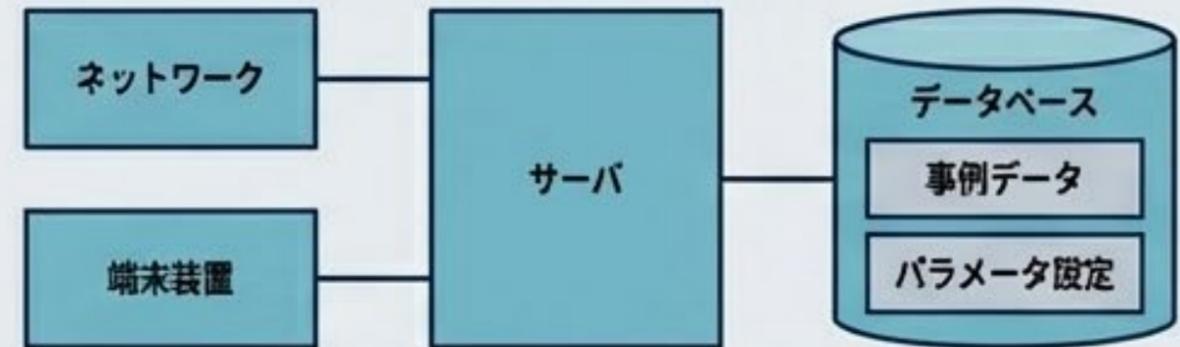
生成された本文の記述（図面説明）をベースに、AIが下書きレベルの図面（データテーブルやブロック図等）を自動生成。シームレスに本文へ配置されます。

夏山の事例を10個追加した  
データテーブル図面を作成



## Samaria UI Panel

【図3】  
本実態形態に係るシステム構成例を示すブロック図である。  
図中、1はサーバ、2はネットワーク、3は端末装置である。...



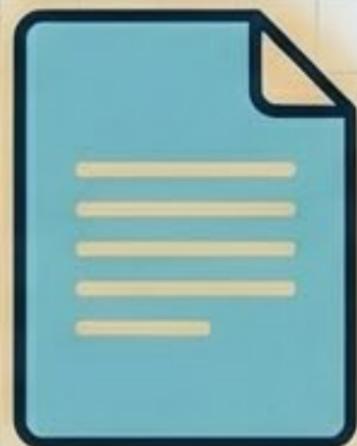
ID	事例	パラメータ
1	夏山_A (例示的)	標高：3000m, 気候：寒冷, 装備：重装備
2	夏山_B (例示的)	標高：2500m, 気候：温暖, 装備：軽装備
...	...	...

【表1】 夏山事例のデータテーブルを示す。  
本テーブルは、上記システムにおいて管理される事例データの一例である。  
各事例は、ID、事例名、および対応するパラメータ（標高、気候、装備等）によって構成される。...

# 既存ワークフローを壊さないシームレスな出力連携

サマリア上で付与したコメントや、AIとの対話で生まれた修正は「校閲履歴」としてエクスポート可能。外部や他部署への共有も、従来のWordフローのままスムーズに行えます。

Samaria  
構造化データ



差分・変更履歴・  
コメント付き出力



特許庁HTML形式

# 結論：AIの速度と人間の品質管理が融合するプラットフォーム

相反する2つのニーズ（大量出願の高速化と重要特許の高品質化）を、1つの精密なワークベンチで同時に満たします。



# 新たなドラフティング体験へ（個別トレーニング受付中）

実際の業務フローへの組み込みや、AIへの最適な「骨格」の与え方を含めた無料の個別トレーニングを実施しています。ログイン画面右上のアイコンより、お気軽にお申し込みください。

